



まちがど トピックス



■いろいろな鍋を味わおう！

1月13日、富田林寺内町周辺で、じないまち四季物語2018「冬」～新春・初鍋めぐり～が開催されました。ぼたん鍋や伊勢海老汁、豚汁など約20種類の鍋料理が販売され、あちらこちらで行列ができていました。また、お店を3カ所巡ると参加できるスタンプラリーによる抽選会もあり、訪れた人たちは温かい鍋料理を満足そうに味わいながら、風情ある寺内町の散策も楽しんでいました。



■夢は世界一！

1月18日、第10回スポーツチャンバラアジア・オセアニア選手権大会、楯小太刀3-4級の部に出場し、見事優勝された櫻井 碧翔（かいと）さんが教育委員会顕彰のため市役所を訪れました。

櫻井さんは兄の影響でスポーツチャンバラを始めたそうで、将来の夢について聞かれると、「夢は世界チャンピオンである兄を超え、世界一になること」と力強く話してくれました。

今後、ますますの活躍を期待しています。

■自助、共助の重要性を学ぶ

1月20日、大阪大谷大学志学台キャンパスで、公開講座「巨大地震に備えて～備えあれば憂いなし！～」が開催されました。

当日は、「南河内の地盤と地震災害」、「いのちと財産を守る防災」と題した講演があり、大規模災害時における自助、共助の重要性が話されました。参加者らは、メモを取ったり、パネルディスカッションで講師に質問したりするなど、熱心に耳を傾けていました。



写真とともに見る1月～2月のできごと



■文化財防火の意識を新たに

1月26日、龍泉寺で、文化財防火デーに合わせて消防訓練が実施されました。

訓練では「裏山で、参拝者のタバコの投げ捨てにより落ち葉に着火し出火した」と想定。通報により駆け付けた消防隊員や消防団員らが火元への一斉放水とともに、建物への延焼拡大を防ぐための水幕放水をしました。放水訓練の後には、初期消火訓練も実施され、参加者らは文化財防火の意識を新たにしていました。

■読んで学んで

2月6日、市消防本部で、「とっぴーと読もう！読書感想文コンクール」の表彰式が開催されました。同コンクールでは、子どもたちの読書活動の推進とさらなる学習意欲の向上を目的に、市内在住の小・中学生から読書感想文を募集しました。

4424作品もの応募が集まり、その中から市長賞・教育長賞各3作品、とっぴー賞15作品が選ばれました。



■あったかみそ汁に元気と笑顔

2月8日、高辺台小学校で、「たかべ みそ汁 元気いっぱい」が催されました。これは地域や団体、PTAの皆さんが肌寒い中登校する児童らに温かいみそ汁を飲んでもらって笑顔になってもらおうと毎年企画されているもので、今年で10回目を迎える冬の恒例イベント。当日は児童らが栽培したダイコンなどの野菜と自家製のみそを使って、地域の皆さんが調理した愛情いっぱいのみそ汁を、児童らがいただきました。

■女流棋士がやってきた！

2月10日、T o p p i c で、「とんだばやし将棋道場～女流棋士と将棋体験しよう！～」が開催されました。日本将棋連盟の村田 智穂さん（女流二段）と長谷川 優貴さん（女流二段）を講師に迎え、初心者クラスでは将棋が初めての小・中学生らがルールや駒の進め方を丁寧に教えてもらい、将棋を身近に体験しました。経験者クラスでは将棋に自信のある参加者らが女流棋士と真剣勝負。指導対局でその実力を磨きました。

